

令和2年4月30日会議概要

第1 日時

令和2年4月30日（木）午前9時から午前11時15分までの間

第2 出席委員

長谷委員、森委員、森田委員

第3 全体会議

午前10時から午前10時40分までの間

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部次長、警務部参事官、生活安部長、地域部長、刑事部次長、交通部次長、警備部長、警察学校長（IP電話による出席）、情報通信部長

1 報告事項

(1) 令和2年メーデー警備の概要について

警備部長から、令和2年メーデー警備のデモ開催日やコース、警備情勢、警備方針、警備体制等について報告があった。

(2) 新規採用者に対する特別指導の実施結果について

警察学校長から、令和2年4月1日から4月21日までの21日間、新規採用者に対して、新型コロナウイルス感染症防止対策を踏まえた採用時教養の効果的推進に向けた特別指導の結果報告があった。

森委員から「外出等を制限されると特に新入生の方はストレスが溜まりますので、少しでもそれが和らぐような取組を進めていただけたら良いと思います。」との発言があった。

長谷委員から「何人か脱落していくのは、例年どおりだと思います。今は新型コロナウイルス感染症の問題でいろいろとやりにくい面はあると思いますが、学校内で感染者を出さないように対応していただきたい。」との発言があった。

(3) 令和2年度京都府留置施設視察委員会委員の上申及び任命について

総務部次長から、令和2年度京都府留置施設視察委員会委員の上申及び任命について報告があった。

森委員から「特定の分野から委員に入れるのではなく、多様な方に委員になっていただくことも大切だと思います。」との発言があった。

2 本部長報告

本部長から、

- 警察学校での指導については、今回のカリキュラムの組み方と例年のものとを比較して良い点・問題点を抽出し、来年以降、理想的なカリキュラムを構築すれば良いと考えている。
- 留置施設視察委員については、委員の人数も限られているので、任命していただく方の属性は、固定すること無く、社会状況や必要性に応じて、任命されたものと理解している。
- 今回、職員が新型コロナウイルスに感染したが、早期に本人から申告を受け、認知してからは、組織で早急に対応して感染拡大防止に努めている。今後もしっかり対応していきたい。

旨の報告があった。

第4 個別会議等

午前9時から午前9時50分までの間

午前10時50分から午前11時15分までの間

1 審議事項

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2件）

監察官室訟務官から、道路交通法等の規定に基づく放置違反金の納付命令を受けた者（1件1人）及び運転免許の更新処分を受けた者（1件1人）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

(2) 公安委員会宛て苦情等申出について（受理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理1件の報告があり、処理方針を決定した。

2 報告事項

(1) 監察案件

首席監察官から監察事案について報告があった。

(2) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。